

スポット ニュース

建設管理棟(仮称)の建設工事

9月から開始しました建設管理棟(仮称)の建設工事は、基礎工事が終了し、現在は鉄骨工事など建物の建設工事を行っています。

なお、建設工事の工事期間は平成16年3月までを予定しています。



建設管理棟(仮称)の建設工事の様子

地層科学研究情報・意見交換会の開催

地層科学研究情報・意見交換会が今月10・11日に瑞浪市産業振興センターにおいて開催され、地層科学研究の研究成果などが報告されました。

この情報・意見交換会では、全国の大学や研究機関、企業などから地層科学関係の研究者ら約200名が参加し、活発な意見交換が行われました。



情報・意見交換会の様子

用語あれこれ

【トパーズとは?】

11月の誕生石でもあるトパーズは、主に黄色が代表的な色ですが他にも無色・淡褐色・青色など様々な色があります。これは、トパーズの中にも含まれる鉄やクロムの量によって変化します。

また、トパーズは、明治時代初期頃に唯一日本で産出された宝石で、岐阜県中津川市の苗木や滋賀県大津市の田上山などで産出されました。

お知らせ

核燃料サイクル開発機構 東濃地科学センターのホームページでは、瑞浪超深地層研究所の工事の様子がパノラマ写真でご覧頂けるようになりました。是非一度、ご覧下さい。なお、このパノラマ写真は1週間毎に更新する予定です。

【ホームページアドレス：<http://www.jnc.go.jp/zounou/kenkyu/miu/weeklymiuj/weeklymiuj.html>】

今月の主な作業内容

【瑞浪超深地層研究所】

深いボーリング孔の掘削作業及び調査(11月20日現在)
(MIZ-1号孔：掘削長467㍎)

主立坑(直径約6.5㍎)と換気立坑(直径約4.5㍎)の坑口部分の基礎工事
建設管理棟(仮称)の建設工事

構内緑化工事

浅い4本のボーリング孔(MSB-1,2,3,4号孔)での水圧などの長期観測
狭間川における流量観測及び用地周辺井戸での水位観測

【正馬様用地】

既存のボーリング孔での水圧などの長期観測

瑞浪国際地科学交流館の展示案内

瑞浪国際地科学交流館の1階にあるミニギャラリーでは、11月17日より「瑞光会」小品展として絵画の作品6点を展示しています。是非一度、瑞浪国際地科学交流館へ足をお運び下さい。

期間：平成16年1月15日(木)まで10:00~21:00

場所：瑞浪市明世町戸狩字大狭間36-8(入場無料)



ミニギャラリーの様子

来月の主な作業予定(12月)

【瑞浪超深地層研究所】

深いボーリング孔の掘削作業及び調査(MIZ-1号孔)
主立坑(直径約6.5㍎)と換気立坑(直径約4.5㍎)の坑口部分の基礎工事
建設管理棟(仮称)の建設工事

構内緑化工事

研究用地の境界地点における騒音・振動調査

浅い4本のボーリング孔(MSB-1,2,3,4号孔)での水圧などの長期観測
狭間川における流量観測及び用地周辺井戸での水位観測

【正馬様用地】

既存のボーリング孔での水圧などの長期観測

地層研ニュースに関するご質問または、瑞浪超深地層研究所や正馬様用地の見学をご希望の方は、下記までご連絡下さい。

：0120-333-112 東濃地科学センター 地域交流課(青木^{かやぶき}、茅吹、福島)